

2027 年度ゴールドリボン研究助成募集要項

1. 目的

公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークは、『小児がんの治癒率向上もしくは小児がん経験者の生活の質の向上』のための研究の促進を目的として、研究助成を行います。

2. 応募者の資格及び対象

日本国内の大学・研究機関に属する個人もしくはグループによる研究を対象とし、助成の目的に沿うものとします。

3. 研究課題

以下のいずれかにあてはまる研究とします。

- ①小児がんの治癒率向上
- ②小児がん経験者の生活の質の向上

4. 助成件数

25～35 件程度

5. 助成金額

1 研究あたり 300 万円を上限とし、選考委員会で決定します。

6. 助成期間

1 年間（2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日）

※助成金は助成期間内に使用してください。剰余金が発生した場合は返金していただきます。

7. 応募方法

当法人 Web サイトの 2027 年度ゴールドリボン研究助成申込案内（[こちら](#)）に掲載している募集要項をご確認のうえ、「助成業務システム：Graain」から必要事項を入力し、ご応募ください。

アカウントをお持ちでない方は、新規登録のうえ、申請画面から必要事項を入力してご応募ください。

注）「助成業務システム：Graain」上の「応募条件」事項をよくお読みの上、ご入力ください。

8. 応募締切

2027 年 2 月 25 日（木）15:00 申請完了分まで

9. 選考方法

選考委員会での選考を経て決定します。

選考にあたっては、研究の新規性・独創性に加え、臨床的意義、実現可能性及び小児がん患者・経験者への波及効果を重視します。特に、小児がんの治癒率向上や、小児がん経験者の生活の質の向上につながるものが期待されるなど、実際の医療・支援の現場において意義のある研究を評価します。

また、既に行われている研究や、既存の知見を単に追試・再検証するだけの研究ではなく、既存研究にはない新たな視点や発展性を有する研究が重視されます。研究内容が既存の研究と類似し、新規性や独創性、発

展性が十分に認められない研究については、採択を見送る場合があります。
新規性・独創性・発展性が明確となるよう、研究の概要を記載してください。

10. 選考結果の通知

2027 年 6 月末日までに、応募者全員にメッセージ機能にて結果を通知します。なお、選考委員会での選考理由についてはご回答いたしかねます。

11. 助成金の交付

助成対象者の指定する口座に振り込みます。

12. 助成対象者の義務

- ・「2027 年度ゴールドリボン研究助成における遵守事項」の遵守。（研究助成申請プログラムへ添付された「2027 年度ゴールドリボン研究助成における遵守事項」をご確認ください）
- ・倫理審査不要の研究を除き、いずれかの倫理審査機関の承認を得ることを条件とします。申請時点で承認申請中の場合は、「倫理審査機関名及び承認見込時期」をご報告いただき当研究助成が採択された場合には「倫理承認番号」をご報告いただきます。
- ・助成金の交付を受けた対象者は、当法人が定めた期限（助成期間終了から 3 か月後が目安）までに、成果報告書及び助成金の使途明細書を提出いただきます。
- ・成果報告の公表権利などは公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークに帰属します。
- ・研究終了後、研究の成果を学会等で発表することが条件となります。

13. 助成対象者および研究成果の公表

- ・当法人の支援者や寄付者への活動報告の一環として、研究助成対象者名及び研究テーマを公表します。
- ・研究成果報告資料については、当該助成金の当法人の支援者や寄付者への報告等に使用することがあります。

14. 選考委員

選考委員長	細井 創	京都府立医科大学名誉教授
選考委員	水谷 修紀	東京科学大学名誉教授
選考委員	田口 智章	九州大学名誉教授
選考委員	丸 光恵	淀川キリスト教病院 副院長兼看護部長
選考委員	松井 秀文	公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク 名誉会長/ファウンダー

15. 問い合わせ先

公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク 研究助成担当：吉田、大山
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-21-8 目白櫨マンション 204 号 電話：03-5944-9922
※お問い合わせは、研究助成システムのメッセージ機能にてお願いいたします。